

旧国鉄倉吉線廃線跡 トレッキングコースマップ



LOSTLINE TREKKING COURSE MAP



トレッキング区間
せきがね
たいきゅうじ

やまもり

泰久寺駅跡



線路勾配の関係で泰久寺集落から外れたやや西側に設置されましたが、現在はホーム跡と駅銘板(レプリカ)が残ります。トレッキングツアーアでは山守トンネルを折り返し、この泰久寺駅跡がゴール地点となります。

折り返し
地点

山守トンネル

長さ107メートルの山守トンネルはトレッキングツアーリミテッド公開です。懐中電灯片手に探検気分を味わおう!



いろんな風景に
出会えるよ!

金
吉
線
倉
おがも
かみおがも

農村風景



スタート地点
2.9kmコース

トイレ休憩場所
(4.6kmコースのみ利用します)
※飲料販売機有り

竹林



竹林の中にまっすぐ伸びる線路。レールの間から3本の竹が伸びており、幻想的な光景がフォトジェニックなポイントとして人気のエリアです。

至米子

くらよし

うつぶき
うわなだ

関金駅跡



日本海

現在、関金駅の駅舎は解体、線路跡もアスファルト舗装の県道に整備されており鉄道構造は残されていませんが、駅前の道路には桜並木が今も残ります。また公民館には「駅前公民館」の看板が掲げられ、当時の面影を見ることが出来ます。



長閑な日本の原風景ともいえる田園地帯の中を進みます。天候次第で左手に鳥取県と岡山県の県境に連なる「蒜山三座」を望むことが出来ます。

松河原地区



県道45号線の突き当たりから突然現れるレール跡。ここから旧国鉄倉吉線のレール残存区間が始まります。

スタート地点
4.6kmコース

倉吉市役所関金庁舎
①関金郵便局

至倉吉市街地

50

45

313

至蒜山・湯原IC

せきがね湯命館

開湯1300年を誇る全国屈指の単純放射能泉(ラジウム温泉)。日本名湯百選にも選定されており、館内には無料の休憩室や有料個室、土産物コーナーや食事処を備えています。

スウィートランドTAKARA



「太風呂敷」や「梨ケーキ」など山陰銘菓の製造工場直売所。自社製造の銘菓の他、地酒なども販売。店内ではお茶のサービスもあります。

特典【缶バッジ提示】で銘菓の
ちょこっと詰め合わせプレゼント

特典【缶バッジ提示】で入浴料を割引き
中学生以上800円→500円、小学生400円→250円

※缶バッジ提示特典は当日限り有効です



倉吉駅



泰久寺駅



泰久寺駅さよならセレモニー



山守トンネル(現在のトレッキングコース折り返し地点付近)

倉吉線の歴史

国鉄倉吉線は1912年(明治45年)、当時の上井駅(現:倉吉駅)と市街地の倉吉駅(後の打吹駅)を結ぶ「倉吉軽便線」として開業したのが始まりです。1941年(昭和16年)には倉吉~関金(せきがね)間11.0kmが延伸開通。1958年(昭和33年)には関金~山守(やまもり)間4.8kmが延伸開通しました。1972年(昭和47年)1月に倉吉駅を打吹駅に改称し、同年2月に上井駅を新駅舎完成にあわせて倉吉駅に改称致しました。

改正鉄道敷設法により中国山地を越え、姫新線の中国勝山駅(岡山県)まで延伸の計画(南勝線)があり起工式も行われましたが、並行するバスやマイカーの普及に勝てず建設が放棄されました。国鉄倉吉線も、整備が進んだ道路を走る運行本数の多いバスの競合には敵わず、1981年(昭和56年)9月に国鉄再建法による第1次特定地方交通線に選定されて全区間の廃止が確定、1985年(昭和60年)3月31日の山守駅22時7分発、倉吉行き最終列車を最後に72年の歴史に幕を下ろしました。

倉吉線年表

1912年	明治45年 6月	倉吉軽便線として上井～倉吉間(4.2km)が開通
1912年	大正元年 10月	上灘駅開業
1922年	大正11年 9月	軽便線の呼称廃止により倉吉線に改称
1941年	昭和16年 5月	倉吉～関金間(11.0km)が延伸開通 西倉吉駅、小鴨駅、上小鴨駅、関金駅が開業
1958年	昭和33年 12月	関金～山守間(4.8km)が延伸開通 泰久寺駅、山守駅開業
1972年	昭和47年 1月	倉吉駅を打吹駅に改称
1972年	昭和47年 2月	上井駅を倉吉駅に改称
1974年	昭和49年 4月	蒸気機関車の運転を廃止し、ディーゼル機関車へ 4月28日米子～関金間でSLさよなら列車運転
1981年	昭和56年 9月	第1次特定地方交通線として廃止を承認
1985年	昭和60年 3月	全線を廃止しバス路線に転換

倉吉線データ

- 路線総延長距離:19km810m【倉吉～山守間】
- 路線駅数:9駅【倉吉・上灘・打吹・西倉吉・小鴨・上小鴨・関金・泰久寺・山守】
- 路線高低差:180m【倉吉駅海拔11m、山守駅海拔191m】
- 路線再急勾配:25/1000%【上小鴨～関金間、関金～泰久寺間】
※1,000m進む毎に25m登る
- 橋梁数:11か所 ●架道橋:7か所 ●踏切数:46か所

旧国鉄倉吉線廃線跡 トレッキング

LOST LINE TREKKING



1985年(昭和60年)3月31日で廃線となった国鉄倉吉線の関金駅～山守駅間の一部には現在でもレールやプラットホーム、トンネルが残り、平成19年10月に全国的に珍しい「廃線跡トレッキングコース」として再整備されました。長閑な農村風景、郷愁感が漂う駅ホーム跡、幻想的な竹林など風景の変化に富んだコースをお楽しみください。

